

図書館通信

2022. 5 麻生高校図書館

中間考査も終わり、ちょっとゆっくりできますか? 新任の先生のおすすめ本を紹介します。気になった本があったら図書館まで!

神原教頭先生のおすすめ



薦めたい本『日出処の天子』&『沈黙の艦隊』

初めまして! 教頭の神原忠志です。

高校生の皆さんに薦めたい本はたくさんありますが、まずは図書館に、 に足を運んでもらうために2つ紹介します。今回ご紹介するのは、本校 図書館にあるコミック文庫です。

『日出処の天子』(ひいするところのてんし)山岸 涼子 著 飛鳥時代を舞台に、昔のお札に描かれていた聖徳太子(厩戸王子)が 主人公の物語です。歴史物語とはちょっと違うとは思いますが、ある意味、異世界を楽しめます。



『沈黙の艦隊』 かわぐち かいじ 著

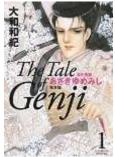
もし、日本が圧倒的な戦力となる原子力潜水艦を保有したら・・・という、架空の物語。連載時に読んでいたのですが、結末まで読まなかったので、どのようなエンディングを迎えたのか、私は知りません。ただ、ロシア軍のウクライナ侵攻を目の当たりにして、あらためて安全保障って何だろうと考えるきっかけとなるマンガです。

私が良いと思う本が、必ずしも皆さんの心に響くとは限りません。 さまざまな本にふれて、皆さんと本との『出会い』を期待しています。 ※図書館には全 16 巻あります。完結まで是非読んでください。

他にも、たくさんのマンガ本あります。



「マンガで読破」 シリーズ 日本や世界の名作が 簡単に読める!



「あさきゆめみし」

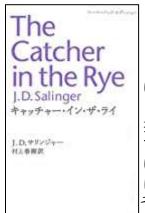
源氏物語が全編 マンガで、理解 できる



「マグメル深海水族館」 深海魚の生態がわかる

青野真人先生のおすすめ

村上春樹訳が おススメです!



『The Catcher in the Rye』を読んで

J.D.サリンジャー著 村上春樹訳

大学を退学させられ放浪している少年、ホールデンの話です。十代というのは、訳も分からず常にイライラしたり、すべてに対して否定的になったりする時期だと思います。ホールデンもそのうちのひとりで、学校の授業では大抵答えがあるが、普段の生活は答えのない課題ばかりだと感じていました。道なき道を進み、彷徨い、出口が見えない中で毎日葛藤している君たちが共感できるものが、ここにあるかもしれません。十代のときに読めば、大人になってからでは感じられない何かを感じられるでしょう。そして、私自身が大人になった今、あの時欲しがっていた答えが見つかったのかと言えば、見つかっていません。人生はそういうものなのです。

新音本紹介





分類	作 品 名	著者	出版社
913	神欺く皇子	三川みり	新潮
913	君はきっとまだ知らない	汐見夏衛	スターツ
913	雨上がり、君が映す空はきっと美	汐見夏衛	スター
	しい		ツ
914	三十の反撃		祥伝社
913	我が友、スミス	石田夏穂	集英社
913	School girl	九段理恵	文芸春秋
360	日本ってどんな国	本田由紀	ちくま
302	ウクライナを知るための 65 章	服部倫卓	エイアスタテ゛
238	物語 ウクライナの歴史	黒川祐次	中公新書
302	ロシア点描 街角から見るプーチ ン帝国の素顔	小泉 悠	PHP
392	現代ロシアの軍事戦略	小泉 悠	筑摩
159	自分を変えたい殻を破るヒント	宮武久住	岩波ジュ
746	プロの撮り方 構図の法則	ナショナルジオ	グラフィク
726	メンタル強め美女白川さん	獅子	角川
	オン・ザ・プラネット	島口大樹	講談社